

だい1か ~さん、~ちゃん、~くん

~さん

日本人が人の名前を書く、あるいは呼ぶときは名字が先で、その後に名前が続く。たとえば、「やまかわ ひろし」または「たかだ あきこ」などのように言う。名字には普通「やまかわさん」のようにタイ語の「Khun」に似た意味の「さん」をつける。また、親しい人を呼ぶときには、「あきこさん」のように、名前に「さん」をつけることが多い。そして、教師を呼ぶ場合は、「パッチャニー先生」のように「さん」ではなく「先生」という言葉を使う。

タイ人は相手と親しくなったら「Khun」をつけないで名前を呼ぶことがあるが、日本人は親しくなっても「~さん」をつけて呼ぶ。

~ちゃん

子どもの名前の後につけて可愛がる気持ちを表す呼び方である。例:「ともこちゃん」

~くん

たいてい男の子あるいは自分より目下の男性の名前の後につける。例:「たけしくん」

おじぎ

あいさつ、お礼、あやまるときに、日本人はよくおじぎをする。

座ってするおじぎと立ってするおじぎがある。

立ってするおじぎ

背筋を伸ばし、男性は手を体の側面につけ、上体をゆっくり前に倒す。女性は体の正面で手を重ねておじぎする。頭を下げる角度により会釈・敬礼・最敬礼がある。

座ってするおじぎ

畳の上で正座をする。そして両手の指を畳の上について腰から上体を倒しておじぎをする。

グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめてほかのグループに発表してください。

1. タイ人は人を呼ぶときファーストネームで呼びますか。それとも、名字で呼びますか。
2. 日本語の「～さん、～ちゃん、～くん」の使い方と似ているタイ語はありますか。
3. 日本人はおじぎをしてあいさつしますが、タイ人はどうやってあいさつしますか。それは日本人のおじぎと同じようにいろいろなパターンがありますか。

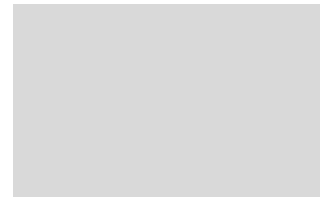
だい2か 日本の高校

日本の高校とタイの高校で違うところは何だろうか。

今日は埼玉県立浦和高校を案内する。この学校は男子校で、埼玉県で一番有名な高校である。この学校の施設と雰囲気を見てみよう。

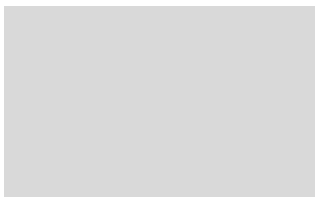


校門の前

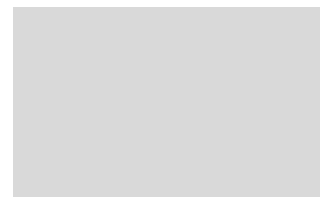


下駄箱

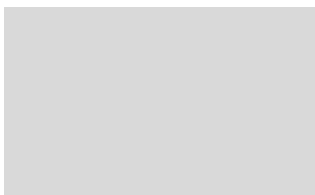
校舎に入る前に学生たちは上履きに履き替えなければならない。履いて来た靴は、下駄箱に入れる。



廊下と学生用ロッカー

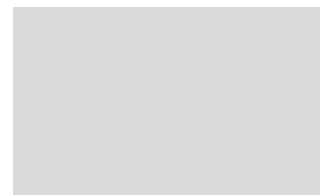


掲示板



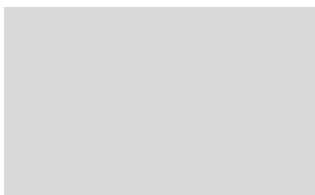
授業の雰囲気

冬の制服を来ている学生たち

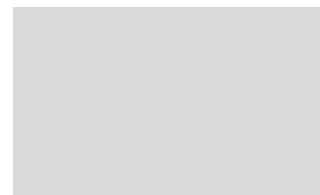


体育館

跳び箱を飛ぶ生徒

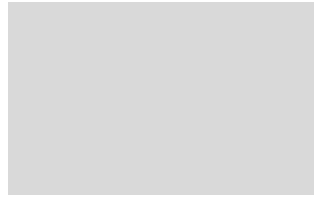


学校の運動場（グラウンド）



校庭の日本式庭園

灯籠もある



自転車置き場

日本の高校生は自転車で通学する人が多い

グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめてほかのグループに発表してください。

★日本の高校はタイの高校と似ていますか。相違点を考えましょう。

だい3か 日本の中学校・高校の授業

日本の中学校・高校は4月に始まって3月に終わる。いちばん長い休みは夏休みで、1学期が終わる7月20日ごろから8月末まで1ヶ月と10日ほどある。冬休みは2学期が終わる年末年始、12月25日ごろから1月7日までである。そして、春休みは3学期が終わる3月末から4月初めにかけて10日間程度である。3つの休みを合わせると、約2ヶ月と1週間程度の休暇となる。これに対し、タイの中学・高校はふつう、5月の中旬に新学期が始まり、翌年の2月いっぱいまで終わるところが多い。前期と後期の間にあたる10月に1ヶ月の中間休暇があり、さらに、3月初めから5月中旬まで、2ヶ月半の長期休暇がある。したがって計3ヶ月半の休暇があることになる。

日曜日や祝日を除いた、中高生が学校に行く日数（登校日数）を数えてみると、タイの生徒たちはだいたい1年で170日ぐらいである。一方、日本の中高生の登校日数は1年で200日ぐらいである。

日本の中学校・高校の1日のコマ数は6コマのところが多く、1週間に1回ほど、7コマの日を設けているところもあるようだ。1コマは50分であることが多い。学校の始まる時間はタイと同じように学校によって違っている。以下はある日本の高校の時間割である。

ホームルーム	08:40-08:50
1 時間目	08:50-09:40
2 時間目	09:50-10:40
3 時間目	10:50-11:40
4 時間目	11:50-12:40
昼休み	12:40-13:20
5 時間目	13:25-14:15
6 時間目	14:25-15:15
ホームルームと掃除	15:25-15:35

グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめてほかのグループに発表してください。

★上の時間割を自分の学校の時間割と比べ、相違点を話し合みましょう。

だい4か 日本の公共交通機関

日本にはいろいろな公共交通機関がある。東京、大阪、名古屋、札幌などの大都市では、電車、地下鉄、バスがたくさん走っているので、とても便利である。

車掌が乗っていないバスは「ワンマンカー」と呼ばれる。これは和製英語である。運賃を集金する車掌がいないので、乗客はバスに乗った時、または降りる時に、運転席の横に設置されているこの運賃箱に運賃を入れる仕組みになっている。均一料金のバスや距離によって運賃が変わるバスがある。

地下鉄やモノレールも車掌は一人である。これらは「ワンマン運転」と呼ばれる。大都市ではタクシーもたくさん走っている。鉄道の駅前にはタクシー乗り場があり簡単に利用できる。日本にはバイクタクシーやトゥクトゥクのような乗り物はない。公共交通機関が少ない地方では自家用車を利用する人が多く、2台以上車がある家も少なくない。

遠いところへ行くには、新幹線や飛行機が使われる。一番速い新幹線は時速320 kmである。(2013年)。

グループになって、次のことについて話し合ってください。それから、グループの意見をまとめてほかのグループに発表してください。

★自分の地域の公共交通機関と比較してその相違点を話し合みましょう。